

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2014年5月25日 第132号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎ & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



“口にチャックあれば閉めたい”
消費税増税に怒りのトーン高く

お習字の会『いきいきサロン』におじゃましました。しばし、お茶の時間に「おくむらのり子の県政だより」にそつてお話をさせていただきました。特に消費税増税問題で大いに盛り上がりました。4月からあらゆる生活用品が値上げされています。特に食料品関係の値上げには「口にチャックがついてたら閉めておきたい」「よく見ると商品の中身が少なくなつて、4分の1も減つてるんやで」などだんだんトーンが高くなっています。特に食料品関係の値上げには「口にチャックがついてたら閉めておきたい」「よく見ると商品の中身が少なくなつて、4分の1も減つてるんやで」などだんだんトーンが高くなっています。

政府は黒字の大企業には減税し、赤字の中小企業には増税しようとしています。和歌山県は小売り業商店数が1万人当たり全国一です。10%に上げれば県経済への影響も大変です。増税ストップの声を大きくしてゆかために署名にご協力下さい。



軍国主義復活の自公政権 VS 平和・暮らしを守る共産党

1月の共産党の大会は、安倍政権を、「戦後の保守政治が掲げてきた諸原則すら否定する特異な右翼的反動的立場」と分析し、暴走政治を徹底批判した。それが今、憲法を破壊し集団的自衛権の行使容認に踏み込み、海外で殺し殺される国へ歩む。それだけじゃない。消費税上げた途端、今度は大企業の法人税引下げを準備したり。医療・介護に大ナタをふるう「総合法案」を衆議院で可決。「生涯ハケン」「正社員ゼロ」めざす労働者派遣法大改悪も…。

5月15日、首相が主要テレビを独占し「解釈改憲」のゴマカシ会見放送。その直後の各種メディアではかつての政権幹部や元自民党幹部による批判の音が噴出。全国紙、地方紙の社説での批判が吹き出している。17、18日の世論調査では、「反対」が56%（毎日）、51%（共同通信）で、「賛成」はどちらも30%台と世論が大きく変化している。政党支持率では「支持なし」が四割で第1党です。新しい政治への模索と探求に答える道はここにありと頑張る共産党です。何卒よろしくお願いします。

のり子の週間日誌（主なもの）

- 5月23日 市駅前宣伝、地域訪問、生活相談
- 24日 平和行進、肝臓病の会結成総会と講演
- 25日 生存権裁判を支援するわかやまの会結成総会、河西後援会県政・市政報告会
- 26日 会議
- 27日 休み
- 28日 県議団会議、産廃問題懇談会
- 29日 無料生活相談、地域訪問

党市議会議員
南畑 幸代



党市議団も要望し、松坂美知子市議も一般質問で取り上げました。今年は2名増の24名となります。

「広島平和バス」に参加しませんか！

ぜひ、たくさんの方が応募してください。そして定員を増やす取り組みと、合わせて更に平和行政の充実に党市議団と共に力を合わせて下さいますようお願いいたします。

あなたも8月6日、広島平和祈念式典参列の

和歌山市では平和行政の一つに「広島平和バス」の取り組みがあります。1992（平成4）年から始まり、当初はバス数台を連ねて参加だったと聞いていますが、だんだん減少しています。

しかし、2010（平成22）年から市の担当課が参加者募集の呼びかけピラを各自治会に回覧して頂けるよう直接足を運んだ結果、100名を超える応募者があつたと報告されています。

和歌山市の平和運動に取り組んでいる原水爆禁止和歌山市協議会も、要望書や懇談のなかで定員を増やしてもらいたいと取り組んでいます。



東側から見た原爆ドーム

した。「市報わかやま」6月号でも知らせることになっています。

行程は8月5日朝市役所発のバスに乗り込み広島に到着後、平和記念資料館や平和公園の見学をします。翌6日は原爆死者慰霊式、平和祈念式に参列したり、被爆体験講話会への参加予定となっています。

参加費は大人一人1万8千円、小中高生は9千円で、締め切りは6月16日（消印有効）です。

スリーウェーブパレードに参加

5月17日、今年もスリーウェーブパレードに参加し、「医師、看護師、介護職員を増やせ！」「安心・安全の医療、看護、介護の実現を！」と訴えました。



右側が奥村、その左側に坂口多美子さん